

2025年12月19日

関係者各位

サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム事務局

第4回サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム

リレー講演会のご案内

～グローバルなCEへの取組と標準化～

拝啓 時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より国際標準化活動にご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、一般財団法人 日本規格協会は、一般社団法人産業環境管理協会と共同で、サーキュラーエコノミーに関する標準化や規制対応等のルール形成に関する情報共有の場として「サーキュラーエコノミー標準化プラットフォーム（以下、CESP という。）」を設置しました。私たちは、「サーキュラーパートナーズ（CPs）の「国際連携・標準化 WG」と連携・協力して活動を行います。今年度は、リレー形式で講演会を開催し、サーキュラーエコノミーに関する国内外の政策、資源循環、標準化をテーマとして ISO/IEC の TC/SC 等関係委員会の動向や業界毎の関連する欧州規制動向などについて情報共有を行います。第 4 回は、「グローバルな CE への取組と標準化」をテーマに、持続可能な開発のための世界経済人会議（WBCSD）開発の目標であるグローバル循環プロトコル（GCP）、欧州包装・包装廃棄物規則（PPWR）の背景と概要、日立-産総研サーキュラーエコノミー連携研究ラボ（以下、日立-産総研 CE ラボという。）の国際標準化に向けた取り組みについて講演会を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

敬 具

記

1. 日 時：2026年3月10日（火）13:30～16:50（アクセス可能時間 13:15～）

2. 場 所： WebExウェビナー（オンラインによるライブ配信）

3. プログラム

時間	テーマ	講演者
13:30～13:35	主催者挨拶	（一財）日本規格協会 理事 野田 耕一
13:35～14:35	持続可能な開発のための世界経済人会議（WBCSD）開発の目標であるグローバル循環プロトコル（GCP）	環境省 国際資源循環調整官（プラスチック汚染条約国際交渉チーム長） 吉田 諭史

14:35～15:05	欧州包装・包装廃棄物規則(PPWR)の背景と概要	(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 包装材料研究室長 井出 安彦
15:05～15:15	休憩	
15:15～16:45	日立-産総研 CE ラボの国際標準化に向けた取り組み ～CE 指標およびグレーディング・データモデルについて～	・産業技術総合研究所 日立-産総研 CE ラボ ラボ長 宮崎 克雅 ・日立製作所 研究開発 グループ チーフアーキ テクト室 室長 星野 攻 ・産業技術総合研究所 標準化推進室 標準化オ フィサー 神垣 幸志
16:45～16:50	次回ご案内、終了	事務局

※プログラムは予告なしに変更する場合がございます。質疑応答は講演時間内に行われます。

4. 参加料及び定員：無料、定員制限なし

5. 申 込：以下のURLにアクセスし、参加登録してください。

<https://japanese-standards-association.webex.com/webex/register/r965f01c8e31646efd7160facd979d635>

※参加者には登録受付後に参加のためのURLが書かれた返信メールが自動配信されます。なお、参加登録いただいた情報は、今後のCESP活動のご案内のために利用させていただきます。

6. ご注意：

WebEx（オンラインによるライブ配信）で開催いたします。通信環境により、講演が継続できないと事務局が判断した場合は、途中で中止とする可能性がございますので予めご了承ください。

7. アーカイブ配信：

開催後、アーカイブ配信サービス（有料）を予定しています。

8. 事務局・問合せ先：

一般財団法人日本規格協会 標準化企画・管理ユニット 標準化総括チーム

〒108-0073 東京都港区三田3丁目11-28 三田 Avanti

Tel： 050-1742-6017 E-mail：cesp@jsa.or.jp 受付担当：半田、相沢

以上